



訳のわからぬ頭痛、首の痛みなど …それは筋肉から 市民講座5.15

国分正一
東北大学名誉教授



マジックのように痛みが消える！

纖維筋痛症、腰痛、五十肩などとされ難治性で痛みに苦しんでいる方に有効な場合も少なくないとの事です。薬も注射も使わずに痛みが消えるとは素晴らしいですね。

頑固な頭痛、肩、首、腰の痛みなどに泣かされている方は少なくないでしょう。

国分先生は、これがK点症候群等で筋の過度の緊張によるものなので、特定の場所の圧迫、先生が考案された簡単なストレッチで消えてゆく事を説明し、実践されました。

参加された100名余の方々は痛みに悩む患者さんが目の前で劇的な効果を生じた事を目のあたりにして興奮状態となるほどでした。

ストレッチの例



X脚となるように両膝を内側に寄せ、手をあてがって補助する。その姿勢を30秒間保つ。

★病院ニュース★

- ▶電子カルテ運用開始－4月は職員、患者さんも大変でした
- ▶佐藤譲岩手医科大学糖尿病代謝教授－4月より当院に
- ▶感染症対策病室及び無菌室を強化、増床－7月運用へ

佐藤先生の加入により糖尿病に関してトップレベルの診療を目指しています。佐藤譲先生は佐々木院長の後任として7月より院長に就任予定です。

病院理念

人権と生命の尊厳を守り、心のこもった温かい良質な医療の提供に努めます。

～目次～

- | | |
|-----------------------|-----|
| ○市民講座、病院ニュース..... | P.1 |
| ○リウマチ科、総合診療科紹介..... | P.2 |
| ○新加入の医師、病院研修会等..... | P.3 |
| ○近所会（連携会）、トピックス | P.4 |

リウマチ科、総合診療科



4月1日より高澤先生も加わりリウマチ膠原病、不明熱らの診療が強化されました。困られる場合はいつでもご紹介下さい。連携し、ベストの治療を心掛けます。

7月より佐々木院長が退任いたしますが、引き続き本領域の診療は続けますので、ご紹介、連携を宜しくお願い申し上げます。

リウマチ科

関節や筋肉の痛みがあるリウマチ性疾患、及び発熱したり体に発疹などの出る膠原病が主たる診療対象となります。難病として特定疾患に指定されている病気も多いのですが、近年は関節リウマチ（リウマチ、RA）に対する生物学的製剤など治療が著しく進んできています。

- ①最新治療を含めその方に合った診療を行います。
- ②早期からのリハビリにも積極的に取り組んでいます。

リウマチ性疾患は関節リウマチ、変形性関節症、反応性関節炎、痛風ら関節が痛いまたは腫れたりする病気です。膠原病には全身性エリテマトーデス（SLE）、混合性結合織病（MCTD）、強皮症、皮膚筋炎、多発動脈炎、ウェグナー肉芽種症などのANCA関連血管炎、大動脈炎症候群、シェーグレン症候群、ベーチェット病などがあります。

原因不明熱や種々の感染症も診ています。



総合診療科

内科疾患の新患対応もしておりますが、患者さんがどの科を受診したら良いかわからぬ場合にも対応し、適切な診療・アドバイスをいたします。内科疾患と考えられた場合には、引き続き診断と治療を致します。

曜日	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
診療内容	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
リウマチ科	佐々木 毅		佐々木 毅	高澤徳彦	佐々木 毅	高澤徳彦	関口幸雄	石井智徳	高澤徳彦	
総合診療科	吉田克己 高澤徳彦	山田亜樹	木下 知 佐々木 毅	高澤徳彦	遠藤文朗 阿部正理	三浦平寛	山田亜樹 佐藤 譲	阿部正理	安達哲也 関口幸雄	交代制
救 急	三 浦	山 田	三 枝	高 澤	三 浦	高 澤	三 枝	阿 部	阿 部	三 浦

新加入の医師

Dr.佐藤 謙
副院長



4月から副院長として内科に着任いたしました。前任の岩手医科大学では糖尿病代謝内科教授として糖尿病の臨床に携わってきました。今までの経験を活かして、地域医療に貢献したいと思います。宜しくお願ひ申し上げます。

Dr.高澤徳彦
(膠原病)



4月から内科に所属しました。血液免疫科にて、専門はリウマチ膠原病です。膠原病が疑われる方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

Dr.森川秀広
口腔外科



東北大学口腔外科で手術など臨床に携わってきました。当院では今までの経験を活かして、質の高い医療の提供により病院での歯科活動を推進したいと思います。患者さんのご紹介を、宜しくお願いします。

Dr.渋谷祐介
産婦人科



6月から産婦人科で診療させていただいております。平成20年卒で、スズキ記念病院から異動になりました。渡辺正部長の下、腹腔鏡手術に取り組んでおります。よろしくお願ひいたします。

Dr.三浦平寛
内 科



4月から内科で診療させて頂いております。微力ながら地域医療に貢献できるよう努力していきたいと思います。よろしくお願ひします。

(後期研修医)

= 4月は新人を迎える季節です。=

今年度は28名の新人入職者があり、4月1日当院会議室で入職式が行われました。佐々木院長からは「温かい病院に向けてともにがんばりましょう」との挨拶があり、ちょっと緊張の面持ちの中、新しい配属先での活躍を誓いました。



(院長から、初めての講義)

ちょっと緊張

市民公開講座

(H25.1)

脳梗塞の 予防



脳梗塞は寝たきりになる病気の第一位、高血圧・心房細動の早期治療、規則的な日常生活を送ることが大事です。(内科・Dr.田澤)

病院研修会

「インフォームド・コンセント —その要件と説明文書—」

慶應大学 前田 正一准教授 (H25.3.28)

「関節痛を伴う疾患の識別 —関節リウマチを中心に—」

内科 Dr.高澤 徳彦 (H25.5.10)

近所会(連携会) H25年2月19日



賀来教授の講演 (ホテルメトロポリタン仙台) 情報交換会

近所会(連携会)は2部構成で行われました。第1部では①当院上田智美 音楽療法士より「当院での音楽療法」として、活動内容の紹介、患者さんに喜ばれていること、今後の目標等が提示されました。次に②連携会の先生方のご要望により佐々木毅院長が「当院の特徴」につき講演いたしました。ここでは温かい病院、そして困った時に役に立てる医療を目指している事を強調されました。診療としてはCOPDらの呼吸器疾患、リウマチ膠原病、糖尿病、産婦人科での内視鏡手術、阿部、志村教授の参加される眼科手術、そして急性期からの早期リハビリテーションなどでトップレベルを目指している、特に日常疾患への対応では大病院にはない利点を生かした適切な対応を全員で心がけていると説明いたしました。

第1部の最後は東北大感染制御・検査診断学 賀来満夫 教授による「いま話題の感染症」という特別講演でした。①日本でも発生したSFTS（重症血小板減少症候群）②猛威をふるっているノロウイルス感染症 ③インフルエンザの3つのテーマです。いずれの疾患も1日10回以上の手洗い、感染者のマスクの着用、ノロウイルスに関しては特に手洗いや汚染物の処理を確実に行うことで感染拡大を阻止することが重要であると話されました。ここでは嘔吐物や排泄物の処理方法を悪い例やポイントも交えご教授いただきました。第2部として、電話やお手紙でのやりとりばかりの先生同士が顔を合わせお話をされる情報交換会が行われました。和やかな会で、この場で戴いたご意見を反映させ、今後の地域医療連携推進に皆で取り組むこととされました。

Topics

柴田三兄妹コンサート (H25.1.21)

1月21日当院ロビーにて、津軽三味線で有名な柴田三兄妹のコンサートを開催しました。震災で避難生活中の方、患者さん、近所の方など百人余りの観衆の中で大変に盛り上がったコンサートでした。

Topics



Topics

「新人歓迎会」。新しい仲間と一緒にがんばりましょう。
(H25.4.12)



親善ゴルフコンペは、10月6日(日)開催予定です。多数の参加をお待ちしております。

〒984-8560 仙台市若林区大和町2-29-1
NTT東日本東北病院

地域医療連携室

TEL 022-236-5899
FAX 022-236-5920